

公益財団法人鹿島美術財団
2021（令和3）年度 事業報告

I 事業の状況

2021年度は定款第3条に定める美術の振興をはかり、もって我が国の文化の向上、発展に寄与するという目的を達成するため、事業計画のとおり、美術振興事業として美術に関する調査研究の助成を中心に、出版援助、国際交流援助、美術普及振興を実施した。

美術振興事業（概要）

1. 美術に関する調査研究助成

我が国の美術の振興に寄与する絵画・美術史・美術館学等に関する調査研究を行う研究者に対する研究助成を決定した。

また、例年、前年度に助成したものの中で特に優れた研究成果を上げた者に対し、財団賞、優秀賞授賞を決定しているが、2021年度は新型コロナウイルスの影響により成果報告の提出を延期した関係で授賞者選考を次年度に延期した。

計 57 件 金額 4,000 万円

2. 美術に関する出版援助

我が国の美術の振興に寄与する優れた美術研究の成果を広く研究者及び一般に提供する著作の出版費用援助を決定した。

計 12 件 金額 1,600 万円

（出版援助インターミディエイト2件 600万円を含む）

3. 美術に関する国際交流援助

美術に関する国際交流を促進し、国際的な美術の振興に寄与するための、外国人研究者招致（国内での海外美術の紹介および日本美術の研究）、海外派遣（国内の研究者の海外美術の調査、日本美術の紹介または在外日本美術の調査）、国際会議開催（国内において開催）、国際会議出席（海外において開催）するための費用援助を実施した。

計 2 件 金額 199 万円

（内訳）	(1) 外国人研究者招致	0 件	0 万円
	(2) 海外派遣	1 件	56 万円
	(3) 会議出席	0 件	0 万円
	(4) 会議開催	1 件	143 万円

4. 美術普及振興

	計	5 件	金額	1,410 万円
(内訳)	(1)	研究発表会		117 万円
	(2)	東京美術講演会		296 万円
	(3)	第 48 回美術講演会講演録		
		新型コロナウイルスの影響により当該美術講演会を当年度に延期したことに伴い講演録も次年度の発行となった。		
	(4)	『鹿島美術研究』抜刷等		39 万円
	(5)	『ボストン美術館日本美術総合調査図録』刊行関連		717 万円
	(6)	中国絵画コレクションに関する基礎的な研究		241 万円

2021 年度 美術振興事業

合計 76 件 金額 7,209 万円

以 上